

山形大学フットサル大会競技規則

競技規則

1. 試合形式

1) 予選リーグ

参加チームが6チームの場合、3チームずつで予選リーグ戦を行います。

2) 順位決定戦

予選リーグの結果により、下記のとおり2チームずつで順位決定戦を行います。

予選リーグ1位の2チームによる対戦：優勝，準優勝決定

予選リーグ2位の2チームによる対戦：3位，4位決定

予選リーグ3位の2チームによる対戦：5位，6位決定

3) 試合形式の調整

参加チームが6チーム未満の場合は試合形式を変更します（後日通知）。

※リーグ戦において、勝ち点と同じ場合は「12. リーグ戦における順位決定方式」に従い上位チームを決定します。

2. 競技フィールド

1) フィールドサイズ

およそ30m×15m

2) ペナルティーエリア

ゴールラインから4メートルのタッチライン上にマーカーを置き、この地域をペナルティーエリアとしますが、ラインは引きません。

3) コーナーとハーフウェー

各コーナーには旗が置かれます。また、ハーフウェーにはマーカーを置きますが、ラインは引きません。

3. 使用球・ゴール

1) フットサル用4号球を使用します。

2) ゴールはフットサル用ゴールを使用します。

4. チーム構成

1) チームは6名から10名で編成し、試合に参加する選手は5人で構成します。

2) 交代選手、交代回数は制限なしで、同じ選手が何度でも出場できます。

3) 交代の際はレフリーに申告し、許可された場合のみ交代できます。

5. ユニフォーム及びシューズ

1) 選手は揃いのユニフォームまたはビブスを着用することとします（ビブスは用意します）。

2) 体育館用シューズを着用することとします。

6. 試合時間

- 1) 試合時間は前後半各6分とし、コートチェンジは2分間とします。
また、試合間の時間（選手入れ替え時間）を6分間とします。
- 2) 原則ロスタイムは取りません。

7. 反則

- 1) 通常のサッカールールを適用します。
- 2) イエローカード：2分間の出場停止
レッドカード：退場及び次の試合出場停止

8. フリーキック

- 1) ゴールスローがハーフウェーラインを直接超えた時のフリーキックを除き、直接フリーキックとします。
- 2) フリーキックの際、相手選手はボールより約5m以上離れなければなりません。

9. ペナルティーキック

- 1) ペナルティーエリアのラインとゴールの中央を結んだ点から行います。

10. ゴールスロー

キーパーがボールをキャッチした場合及び、相手選手が最後に触れたボールがゴールラインを割った場合は、キーパーはペナルティーエリア内からゴールスローにより、試合を再開します。

11. キックイン

- 1) 選手がタッチラインよりボールを出した場合、キックインによってゲームを再開します。

12. リーグ戦における順位決定方式

- 1) 各試合結果から勝ちチームに3点、負けに0点、引き分けに1点の勝ち点を加算し、勝ち点が多いチームが上位となり、勝ち点で並んだ場合は得失点差が多いチームが上位となります。
- 2) 得失点差でも並んだ場合は、総得点が多いチームを上位とし、総得点でも並んだ場合は、当該チーム同士の直接試合での勝ちチームを上位とします。当試合が引き分けの場合は、代表者1名によるジャンケンの勝者を上位とします。